

目 次

1. 序文.....	1
2. 読み取り法及びグループ化におけるナノ特異的な考慮事項.....	7
2.1 異なる（ナノ）形態の物理化学的特性化.....	7
2.2 物理化学的パラメータ及び（生態）毒性学的及び／又は環境運命に 関する、それらの影響.....	9
2.3 ナノ材料のライフサイクルを通しての変化.....	11
3. ナノ形態のグループ化及び読み取り法の正当化.....	12
3.1 ナノ形態間の試験データ使用のための戦略.....	13
3.1.1 ステップ 1: ナノ形態の特定.....	14
3.1.2 ステップ 2: ナノ形態の最初のグループ化.....	15
3.1.3 ステップ 3: 入手可能なデータ及びデータギャップの特定.....	15
3.1.4 ステップ 4: ソースとなり得るナノ形態の特定.....	15
3.1.5 ステップ 5: 仮説の実証.....	17
3.1.6 ステップ 6: 新規データの評価.....	19
3.1.7 最終的な考察.....	20
4. 参考文献	
付録 I: 一般に使用される言葉の用語集.....	21
原文.....	25